

10月8日

新規グループ

作ったカラクリおもちゃをモーターで動かそう



モーターのスイッチは、画用紙とゼムクリップがあればできますよ。これも一つの工夫です。挑戦してみましょう。



でぼこしているところをしっかりとくっつけてね。



頭が動かないので、改良していきたい。

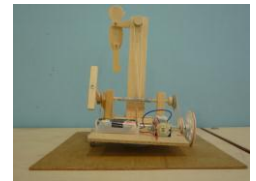


ギアボックスを組み立てたり、カラクリとギアボックスの位置を考えたりするのが難しい。スライドするだけでスイッチができるのは驚き。

プリーが直線になるようにするのが難しい。モーターの力でカラクリが動くのでおもしろかった。



次回はモーター以外の力でカラクリおもちゃを動かします。どんな方法があるかな？ゼンマイ？風力？ゴム？何の力を使うか決まれば半分以上完成したと同じですよ。どのように回すか絵にかいてみましょう。



豊橋少年少女発明クラブ

発明クラブだより

NO. 8

2011

11・26

継続グループ 自由作品のアイデアを考える



考えるだけで大変でした。いろいろなものを考えたけど、難しかった。最後に思い浮かんだのは「ミニ草刈機」さあ、来月から頑張るぞ！！



タオルをたたもうと思ったけど、とても難しいことがわかった。家で考えることがたくなのである。でもおもしろそうなので完成させてみたい。

最初の水の中探検用マイク潜水艦をやめ、カムを使ったものに変えようと思いました。全くアイデアが浮かばず、カムを使ってサッカーのシュートをとめられないキーパーやねこに食われるけど逃げ延びるねずみなどを思いつきましたが、カムの回り具合が悪く、結局最初の潜水艦にしました。力を注ぎすばらしい作品にしたいです。

吉岩 慎之助



アイデアを考えてきたが、やり始めると、簡単にはできないところが見つかっていく。長さや大きさを考えてやっていかないと。

準備ができていない子やアイデアを考えてこない子が苦戦しています。継続のクラブ員なら、日ごろから、何を作りたいのか考えていると、ふと、身近なところからアイデアが生まれることがあります。例えば、6年生の近田君は、おばあちゃんがいつも肩がこると言っているので「手動ぐぐつと肩もみくん」を考えました。